

すべてを含む、無限に拡張するキリストを、
すべての積極的な事物の実際として知り、経験する

聖書：コロサイ 2:16-18 前半、ヨハネ 14:6 前半, 17. I ヨハネ 5:6. ヨハネ 16:13

I. 「そういうわけで、食べることと飲むことについて、あるいは祭りや新月や安息日について、だれにもあなたがたを裁かせてはなりません。これらは来たるべき事柄の影であって、その本体はキリストにあります。あなたがたをふさわしくないと断って裁く……者に、あなたがたの賞をだまし取らせてはなりません」——コロサイ 2:16-18 前半：

- A. コロサイ第 2 章 17 節における本体は実質であり、人の体のようです。律法における儀式は、人の体の影のように、キリストの影であり、キリストは福音の実質また実際です。コロサイ人への手紙は、そのようなすべてを含むキリストが、神のエコノミーの中心であるということを示しています——1:17 前半, 18 前半. 3:11。
- B. 日ごと、週ごと、月ごと、年ごとに、キリストはあらゆる積極的な事物の実際であり、すべてを含むキリストの宇宙的な拡張を暗示します：
 - 1. 日ごとに、キリストはわたしたちの食物と飲み物であり、わたしたちの満足と強化のためです——I コリント 10:3-4。
 - 2. 週ごとに、キリストはわたしたちの安息日であり、わたしたちが彼にあって成し遂げ、安息するためです——マタイ 11:28-29。
 - 3. 月ごとに、キリストはわたしたちの新月であり、暗やみの中で光を伴う新しい開始です——ヨハネ 1:5. 8:12。
 - 4. 年ごとに、キリストはわたしたちの祭りであり、わたしたちの喜びと享受のためです——I コリント 5:8。
- C. すべてを含む、無限に拡張するキリストは、吸引力に満ち、豊富な磁力を持っており、聖書の本質です——ルカ 24:44. ヨハネ 5:39-40. マタイ 1:1. 参照、啓 22:21。
- D. 文脈によれば、コロサイ第 2 章 18 節の「賞」は、影の本体としてのキリストに対する享受です。わたしたちの賞をだまし取られるとは、キリストに対する主観的な享受をだまし取られることです——参照、創 15:1. ペリピ 3:8。
- E. わたしたちの必要は、主観的なキリストがわたしたちの享受となって、わたしたちの内側の神聖な啓示を完成することです。もしわたしたちがキリストに対する経験と享受に欠けるなら、神の啓示にも欠けます——コロサイ 1:25-28。
- F. わたしたちが日ごとに行なうことは何であれ、キリストがその事柄の実際であることを、わたしたちは思い起こすべきです。わたしたちが日常生活の中で、訓練してキリストをすべての物質的な事物の実際とするなら、わたしたちの日常の歩みは徹底的に変えられ造り変えられて、わたしたちはキリストに満ちます——II コリント 4:16. ペリピ 1:19-21 前半。
- G. わたしたちは日ごとに、キリストをわたしたちのすべての必要の実際として享受する必要があります：
 - 1. キリストは、わたしたちの息です——ヨハネ 20:22。

2. キリストは、わたしたちの飲み物です—— 4:10, 14. 7:37-39 前半。
3. キリストは、わたしたちの食物です—— 6:35, 57。
4. キリストは、わたしたちの光です—— 1:4. 8:12。
5. キリストは、わたしたちの衣服です——ガラテヤ 3:27。
6. キリストは、わたしたちの住まいです——ヨハネ 15:5, 7 前半。

II. すべてを含む、無限に拡張するキリストは、宇宙におけるすべての積極的な事物の実際です——参照、ローマ 1:20. エペソ 3:18. 詩歌、374 番：

- A. 宇宙とその中のすべての物と人は、キリストを記述する目的のために創造されたので、彼はご自身を彼の弟子たちに啓示するとき、どのような環境の中でも、ご自身の例証とする物や人物を容易に見いだすことができました——コロサイ 1:15-17. ヨハネ 1:51. 10:9-11. 12:24. マタイ 12:41-42。
- B. 旧約は六つの主要な部類のものを予表として用いて、キリストを記述しています。それは人物、動物、植物、鉱物、ささげ物、食物です：
 1. 人物はキリストを予表します。例えば、アダム（ローマ 5:14）、メルキゼデク（ヘブル 7:1）、イサク（マタイ 1:1）、ヨナ（12:41）、ソロモンです（42 節）。
 2. 動物はキリストを予表します。例えば、小羊（ヨハネ 1:29）、獅子、牛、わし（エゼキエル 1:10）、かもしかです（雅 2:9）。
 3. 植物はキリストを予表します（彼は命の木です——創 2:9）。例えば、ぶどうの木（ヨハネ 15:1）、りんごの木（雅 2:3）、いちじくの木、ざくろの木、オリーブの木です（申 8:8）。木のさまざまな部分もキリストの予表です。例えば、根、切り株、芽、若枝、枝、実です（イザヤ 11:1, 10. 4:2. ルカ 1:42. 啓 5:5）。
 4. 鉱物はキリストを予表します。例えば、金、銀、銅、鉄（申 8:9, 13）、さまざまな種類の石（生ける石——I ペテロ 2:4、岩——I コリント 10:4、隅の石——マタイ 21:42、頂石——ゼカリヤ 4:7、土台の石、宝石——I コリント 3:11-12）です。
 5. ささげ物はキリストを予表します。例えば、罪のためのささげ物、違犯のためのささげ物、穀物のささげ物、平安のささげ物、揺り動かすささげ物、挙げるささげ物、注ぎのささげ物です——レビ第 1 章—第 7 章. 出 29:26-28. 民 28:7-10. 参照、ヨハネ 4:24。
 6. 食物はキリストを予表します。例えば、パン、小麦、大麦、ぶどう、いちじく、ざくろ、オリーブ、乳、蜜です—— 6:35. 申 8:8-9. 26:9。
- C. 新約において、キリストは実際の霊であり、彼であるすべての追随できない豊富をわたしたちにとって実際とし、わたしたちを神聖な実際としての彼ご自身の中へと導きます——ヨハネ 14:6 前半. I ヨハネ 5:6. ヨハネ 14:17. 16:13。
- D. すべての予表の実際の要素はその霊の中にあります。その霊は主の言葉を通して、このすべての豊富をわたしたちの中へと注入し分与します——ピリピ 1:19. ヨハネ 6:63. コロサイ 3:16. エペソ 6:17-18. 啓 2:7。

III. すべての積極的な事物の実際であるキリストは、からだのかしらである方です。ですから、かしらに結び付くとは、キリストをすべての積極的な事物の実際として享受することです——コロサイ 2:19：

- A. わたしたちがすべてとして享受するキリストは、からだのかしらであるので、わた

したちは彼を享受すればするほど、ますますからだに対して感覚を持ちます：

1. これが示しているのは、キリストを享受することが単独の事柄ではなく、からだの事柄であるということです——参照、エペソ 3:8. 4:15-16。
 2. わたしたちはキリストを享受すればするほど、ますますからだの他の肢体を愛します——コロサイ 1:4, 8。
- B. キリストの頭首権は復活の中にあるので（18 節）、キリストを享受することは自然にわたしたちを復活の中へともたらし、わたしたちを天然の存在から救います。
- C. キリストを享受することは、わたしたちを昇天において天上へともたらしめます。わたしたちは、わたしたちの霊の中の命を与える霊としてのキリスト、かしらを享受することによってのみ、経験的に天にすることができます—— 3:1-2. II コリント 3:17. II テモテ 4:22. ローマ 8:10, 34。
- D. わたしたちはキリストを享受し、かしらとしての彼に結び付くとき、すべてを含む、無限に拡張するキリストの豊富を吸収します。これらの豊富はわたしたちの中で神の増し加わりとなり、それによってからだは成長して、それ自身を建て上げます——コロサイ 2:19, 6-7. エペソ 4:16。